



レストラン

豊田スタジアム (レストラン・貴賓室)

豊田市千石町7丁目2番地

*木製備品（机・椅子）導入
木材使用量／14.25m³（全て、豊田市産材）
施主／豊田市
設計・施工／飛騨産業株式会社
納品／2019年11月



貴賓室

豊田市産材を活用した備品

レストラン用テーブル（写真上）の天板には、豊田市産スギ50%加熱圧縮材を使用。チェアの背板には豊田市産スギ30%加熱圧縮曲木材、脚部には豊田市産スギ50%加熱圧縮材を使用している。

また、貴賓室のテーブル（写真左下）の天板には、豊田市産杉木口ブロックサンド材を使用しており3枚で10cm角の集成材を木口面が市松模様に現れるように集成し、断面はそり防止のため、芯材に杉の柂目材を挟み込む3層構造としている。

圧縮材を使用することで強度が上がり、長く使用することができるとともに、肌触りが良い仕上がりとなっている。



各製品に豊田市産材木材を使用していることを示す焼印

